

会社紹介

2020年4月
日本材料技研株式会社



会社名	日本材料技研株式会社
設立	2015年8月
本社	東京都中央区
資本金	5000万円
代表者	代表取締役社長 浦田 興優
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 化学品等の開発・製造・販売・ 上記に関連するコンサルティング
子会社	JMTCエンザイム株式会社（発酵法有機酸） JMTCキャピタル合同会社（ベンチャーキャピタル）

MISSION

材料技術の革命で人類の持続的発展に貢献する

日本材料技研(JMTC)は、独立系スタートアップならではの経営の自由度とスピードを強みとし、事業規模の大小にこだわらず、社会が必要とする材料技術を商業化します。草の根から材料技術の革命を起こし続けることで、テクノロジーの加速度的進化と地球規模での社会問題に直面する人類の持続的発展に貢献します。

VISION

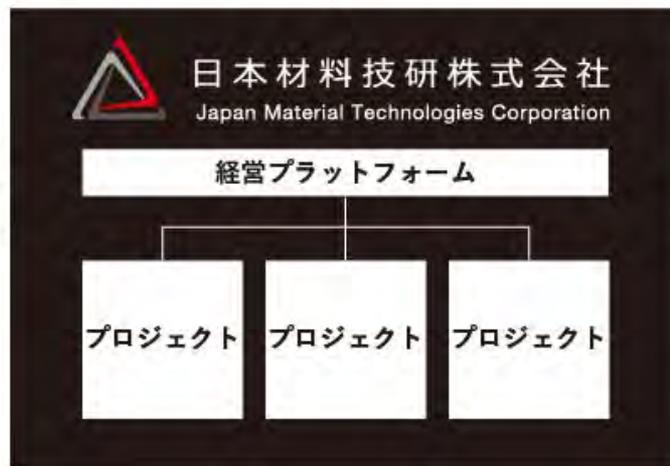
オンリーワン技術を社会実装し続ける機能材料メーカーへ

大企業や大学・研究機関の研究部門では、新しい革新的材料技術が発明され続けています。しかし、大企業の経営方針との不一致や、起業人材の不足などが原因で、社会実装に向けた事業主体を見いだせない技術もたくさんあります。日本材料技研(JMTC)は、「リーン・オープン・インキュベーション」によって、社会実装に至っていないオンリーワン技術を商業化し続ける機能材料メーカーを目指します。

△ リーン・オープン・インキュベーション： 企業や大学の未活用技術を導入し、ファブレスで事業化

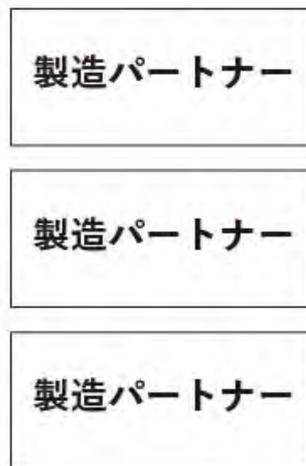


知財譲渡・
ライセンス



販売

製造委託





製品ラインナップ：現時点では4社2大学から技術導入し、SDGsにも貢献する革新的材料の製品ラインナップを拡充



 注目分野：植物由来生分解性樹脂（脱石化・低環境負荷）と熱マネ材料（技術革新と低炭素の両立に不可欠）は重点検討

植物由来×生分解性
プラスチック原料



熱マネジメント材料
(高耐熱・高放熱・低線熱膨張・低誘電など)





J M T C キャピタル：材料企業を出資者とするベンチャー ファンドを運営、大企業とスタートアップの連携を促進



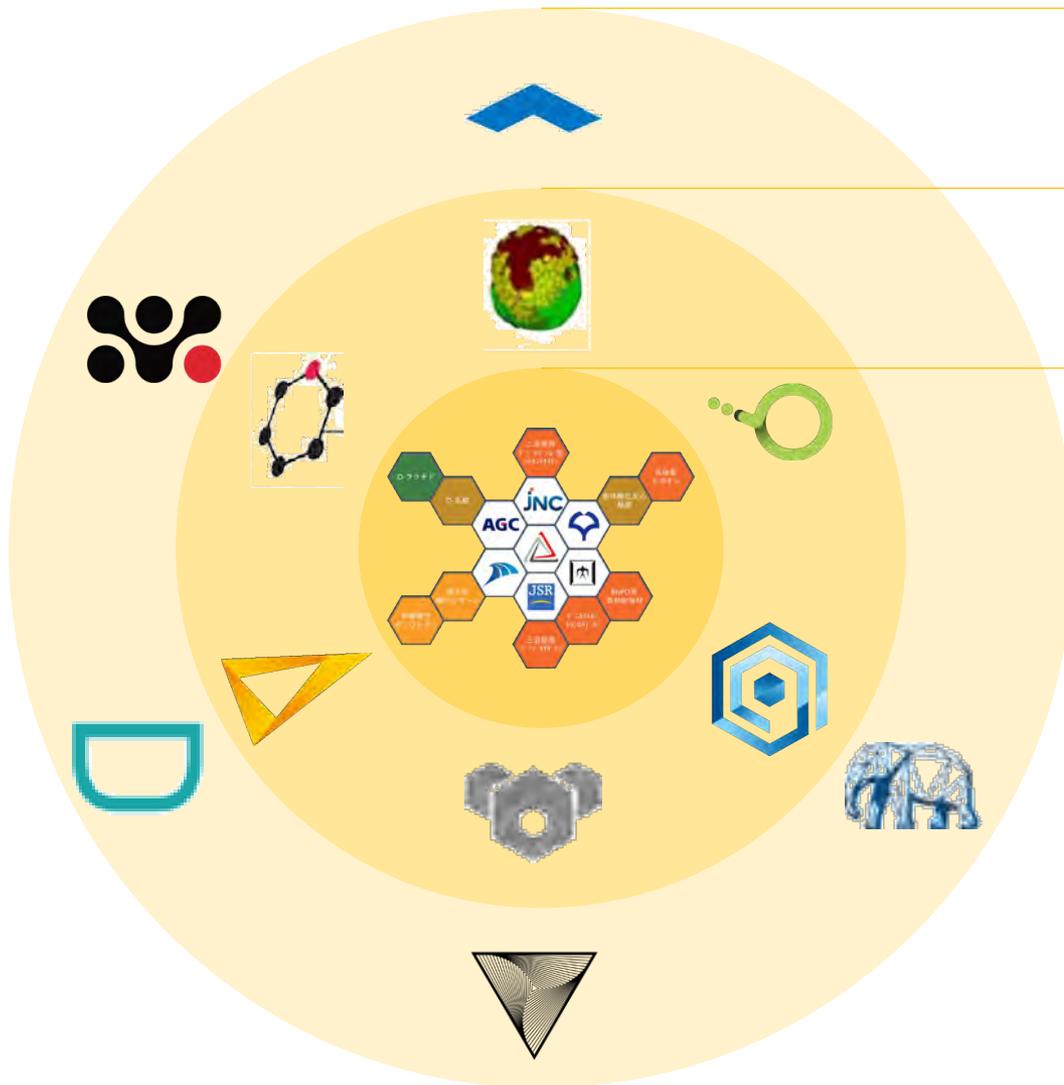
J M T C キャピタル

Japan Material Technologies Corporation Group

- 日本材料技研の100%子会社
- 国内の材料企業を出資者とし、戦略的投資を行うベンチャーファンドを運営
- N E D O / 認定 V C (2 0 2 0 . 4 ~)

組合	設立	出資者	投資対象
J M T C キャピタル1号投資事業有限責任組合	2017年8月	<ul style="list-style-type: none">• A G C• J X 金属• ダイセル• 三井化学	<ul style="list-style-type: none">• 材料ニーズを有するスタートアップ（ロボティクス、IoTなど）
M M C イノベーション投資事業有限責任組合	2019年3月	<ul style="list-style-type: none">• 三菱マテリアル	<ul style="list-style-type: none">• 次世代電池• 金属加工• 低炭素技術など

△ マテリアルズ・イノベーション・コミュニティ： 出資を通じた他スタートアップとの緩やかな連携



JMTCキャピタルからのVC出資

- 材料シーズ／ニーズを持つスタートアップに出資（NEDO／認定VC取得）

直接エンジェル出資

- 一部のスタートアップには、本体から直接出資し、事業開発を支援

自社での事業化

- 適切な事業主体がなくスタートアップにならない技術は、自社で事業化

緩やかな「マテリアルズ・イノベーション・コミュニティ」の形成

- 自社で蓄積する事業化ノウハウも活用、困難な材料分野での起業にチャレンジするアントレプレナーを支援、幅広く社会実装を加速
- 革新的ハードウェアを開発するスタートアップにも投資、部材開発を支援、新たな顧客業界の材料ニーズを先読み



日本材料技研株式会社

Japan Material Technologies Corporation